



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「**う**つくしまわりを **え**がおであいさつを **き**ちんとくつならべ」

令和4年度第31号
熊本市立植木小学校
令和4年12月5日
文責：校長清田浩文

秋のファミリー読書へのご協力、ありがとうございました！

秋のファミリー読書をお願いしましたところ、多数の親子の皆さんの協力をいただきました。秋の夜長に、親子で読み聞かせをしたり、本の感想を語り合ったりして素敵な時間を過ごすことができたようで、大変嬉しく思います。以下に1～3年生の保護者の皆様のコメントを紹介いたします。ご協力、ありがとうございました。

- 娘が、本が大好きで小さい頃から週末に図書館に行くことが多かったので、今でもいろんな本を借りて読んでいます。私も一緒に本を借りて読書を楽しめて良かったです。
- 自分から絵本を手にとって読んだり、「読み聞かせをして」と言ったりすることが増えました。ファミリー読書という意識があって取り組めたように感じました。宿題を頑張り、寝る前に絵本の読み聞かせをしてあげた時は、ぐっすり眠っていました。テレビを見る時間よりも本を読む時間があるといいなあと思いました。
- 弟に読み聞かせをしてくれました。聞き取りやすいようにゆっくり読んでいました。いつもはケンカばかりですが、この時間は仲よく過ごせました。
- 家族みんなで同じ本を読む機会は中々ないことです。途中で一緒に笑ったり、感想を言い合ったりしながら、楽しい時間となりました。内容を理解する力が、すごくついているなと感じました。
- 久しぶりに読み聞かせをしました。真剣に聞いてくれますので、これから時間がある時は読んであげようと思います。
- おもしろい本を見つけると、熱心に読みふけることが多いです。読むスピードが速くて驚くほどです。小さい頃から本人に好きな本を選ばせるようにしています。最近はなかなか読み聞かせの時間がとれていなかったのですが、秋のファミリー読書を通して、また時間をつくって読み聞かせをやっていこうと改めて思っています。
- 毎週、休みの日は図書館に行き、10冊ずつ本を借りて楽しく読むことができました。本で出てきた知らない言葉を「～ってなあに？」と聞いて、どんどん覚えているようです。
- 以前よりすらすらと読めるようになった姿に成長を感じます。我が家では毎晩「読書タイム」を設けています。コツコツ読んでいきたいと思います。

学校教育目標

気づき・考え・実行する、自立と共生の力を備えた子どもの育成
～出会いと出番と対話のある学校を目指して～